

大阪市 女性の活躍促進プロジェクトチーム拡大ワーキング会議

自らの生き方を切り拓くための実践から

公立大学法人福岡女子大学准教授 和栗百恵

1/29/2014

お話の流れ

1. 大学教育の今日的課題:「人材育成」
2. 福岡女子大学での体験学習実践
 - 福岡女子大学の抜本的改革と体験学習
 - プログラム展開
 - 「自分カプセル」と自分を開く・拓くこと
3. 学生たちによる学びのふりかえり
 - スリランカプログラムムービー
4. 終わりに

1. 大学教育の今日的課題:「人材育成」

問われる「人材育成」のありかた

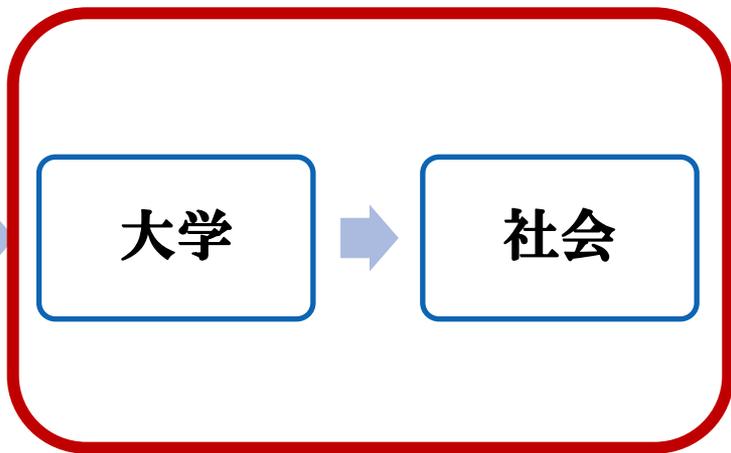
小学校



中学校



高等学校



大学



社会

現在の生業の背景:

過去15年程の日本の大学教育改革潮流

- 1998年10月
 - 「21世紀の大学像と今後の改革方策について―競争的環境の中で個性が輝く大学(大学審答申)」
- 2000年11月
 - 「グローバル化時代に求められる高等教育の在り方について」(大学審答)
- 2002年2月
 - 「新しい時代における教養教育の在り方について」(中教審答申)
- 2005年1月
 - 「我が国の高等教育の将来像」(中教審答申)
- 2008年12月
 - 「学士課程教育の構築に向けて」(中教審答申)
- 2011年1月
 - 「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」(中教審答申)
- 2012年3月
 - 「新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて～生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ」(中教審答申)
- 2012年6月
 - 「大学改革実行プラン:社会の変革のエンジンとなる大学づくり」

「社会人基礎力」
(経産省、2006年)



「大学は、
ちゃんと人材育成してください」

求められている人材像

1. ○○的、○○○な気持ち、姿勢・行動力
 - 消極的・後ろ向き
2. 最後まで○○○○タフネスさ
 - 投げ出す
3. ○○の○で考え、課題を解決しようとする事
 - 鵜呑み

求められている人材像

「未知の世界、時に非常に厳しい環境に、
『面白そうだ』『やってみたい』という気持ちで、
積極的に飛び込んでいく
前向きな気持ち、姿勢・行動力を持っていること。
そして、入社後に一皮、二皮剥けるため、
『最後までやり抜く』『タフネスさ』があること。
しっかりと自分の頭で考え、
課題を解決しようとすること。」

(厚生労働省、第9回雇用政策研究会資料。2012年7月23日)

一方で...

- 今年度の新人の5つの特徴とは・・・

- 自分本位
- 他責傾向
- 指示待ち
- 元気がない
- すぐ折れる

の根っこにあるものは？
恐れ？

人材育成

The diagram features a light blue wavy border at the top. Below it, a teal rounded rectangle contains the text '人材育成'. A thick black arrow points upwards from a teal oval containing the text '体験学習' to the bottom center of the rounded rectangle.

体験学習

2. 福岡女子大学での体験学習実践

「自らの生き方を切り拓く能力を身につける」ために

1. 福岡女子大学の抜本的改革と体験学習
2. プログラム展開
3. 「自分カプセル」と自分を開く・拓くこと

福岡女子大学とその抜本的改革

- 「福岡女子大学」？

- 大正12年(1923)「福岡県立女子専門学校」として設立
- グローバル化の進展や社会の変化→新学部設立、単科大へ
 - 「現在の教育の中身や手法について、時代の変化を見据えて抜本的に見直し、新しい時代が求める人材を育成していく必要」(「改革基本計画」)
 - ミッション:次代の女性リーダーを育成

- 新学部7つの特色のひとつ・・・「体験学習」

- 「グローバル化する社会が直面している課題への理解を深めると共に、その課題に対応できる実践的な能力を育成」(「改革基本計画」)